



使用済自動車(ELV)の入庫管理作業時間を大幅に短縮する 「コーションプレート読取AI」を搭載、運用開始 会宝リサイクルズアライアンス会員向けに無料提供、新規利用企業を募集中

自動車のリサイクルを手掛ける会宝産業株式会社(本社:石川県金沢市、代表取締役社長近藤高行、076-237-5133)は、独自開発の自動車リサイクルシステム(KRAシステム※1)に、このたび使用済自動車(ELV ※2)の入庫管理作業時間を大幅に短縮する新システム「コーションプレート読取AI(人工知能)」を搭載し、2021年6月15日に運用を開始しました。

この新システムは、ELVの仕入、管理、移動報告等の作業において、車台番号(コーションプレート)を読み込むことで、作業全体を効率化し、コスト削減につなげることができます。また、経験や知識がない方でもスマホを使って簡単に作業を行えるので、人材不足の解消にも役立ちます。手作業での入力をシステム化することで作業ミスの削減にもなります。5月にテスト運用を行ったところ、ELVを年間約5000台扱う場合で、約150万円の削減になりました。ELVの移動報告で時間を要していた入力等作業時間は、3分の1以下に軽減できることが明らかになりました。

会宝産業では、世界の自動車のうち約3割を占める日本車で、「つかう側の責任」を全うし、適正に分別・リサイクルすることが地球環境保全に役立つと考えています。そのため、日本車を含むすべての自動車リサイクルに関わる企業のネットワーク組織として、会宝リサイクルズアライアンス(KRA)(URL: <https://kra.jp/> ※3)を2017年10月に発足し、以来、より公正で効率のよいリサイクルの基盤となる仕組み(KRAシステム)を提供しています。

この度運用を開始したコーションプレート読取AIは、KRAシステムに搭載し、KRAに加盟する企業に無料で提供します。また、運用開始を通じて、加盟する企業を増やしていきます。自動車リサイクルに関わる日本全国の企業との連携を強化し、これから時代に求められる、自動車リサイクルシステムの構築を目指します。

●コーションプレート読取AIシステムの導入に関する問い合わせ先

KRAサービス事務局:会宝産業株式会社(担当:福田・安田)
〒920-0209 石川県金沢市東蚊爪町1-25
TEL:076-237-5133

●コーションプレート読取AIシステムのメリット

- ・スマホでコーションプレートを写真撮影するだけの簡単な操作
- ・自動読み取りシステムのため、入力操作が不要
- ・人間の目で見ても不明な文字でなければ認識率100%
- ・自動操作による時間節約でコスト削減

●会宝リサイクルズアライアンス(KRA)URL

<https://kra.jp/>

コーションプレート読取後の画面例



※1 KRAシステムは会宝産業が開発・運用するシステム。部品やパーツごとに市場価格の平均値を閲覧できる業界初のシステムで、利用企業は90秒で約90ヶ国の買取査定ができる。

※ELVは、End of Life Vehicleの略。

※3 KRAは、全国の自動車リサイクル企業が競合するのではなく、お互いに情報を共有し新しい市場を創造することをコンセプトに2017年10月発足。加盟社数は、日本各地で事業を展開する72社(2021年5月末現在)。

(会社概要) 会宝産業株式会社 URL: <https://kaihosangyo.jp/> <https://kaihosangyo.com>

代表取締役社長 近藤高行 設立 1969年5月 資本金 5,700万円

本社 〒920-0209 石川県金沢市東蚊爪町1丁目25番地 TEL 076-237-5133

事業概要 自動車リサイクル

【本ニュースリリースに関する問合せ先】担当:福田

TEL:076-237-5133 FAX:076-237-1950 Mail:fukuda@kaiho.co.jp